

土壤作物栄養学実習

7月6日以降の圃場作業

バレイシヨ圃場 7月7日～9日



南西：
化学肥料区
中央部に倒れ
て黄色い葉を
出している株
が認められた。

レーバスフロアブルおよびスミチオンによる防除を行った。

バレイシヨの疫病防除

- 6月23日（火）

「レーバスフロアブル」 1000倍+「オルトラン」
1000倍

- 6月28日（日）

「ジマンダイセン」 500倍+「ペイオフ」 1000倍

- 7月3日（金）

「STダコニール1000」 1000倍+「オルトラン」 1000
倍

- 7月9日（木）

「レーバスフロアブル」 1000倍+「スミチオン」
1000倍

ポット試験・ハツカダイコン(1) 7月6日(月)



上：無肥料区



下：無窒素区

ポット試験・ハツカダイコン(2) 7月6日(月)



上：無リン酸区



下：無カリ区

ポット試験・ハツカダイコン (3) 7月6日 (月)



上：NPK標準施肥区



下：パールユーキ区

ポット試験・ハツカダイコン(4) 7月6日(月)



上：パールユーキ区



下：パールユーキ+
PK 補給区

ハクサイ アブラムシによる被害

7月7日（水）



一番端の寒冷紗がかか
かっていなかった株
にアブラムシが発生
した。

アフーム乳剤およ
びSTダコニール、各
1000倍希釈液で防除
した。

ハクサイ アブラムシによる被害 7月9日（水）



一番端の株は除去し、隣の株にもアブラムシが移っていたので、オルトラン1000倍で防除し、寒冷紗をかけた。

スイートコーンマルチはぎ取り、 除草および追肥 7月9日（木）



東の畝には追肥用肥料(10:10:5) 800 g を、
隣の畝には 1000 g を
施肥した。

この肥料は826 g が、
N 100 g, P₂O₅ 100 g,
K₂O 50 g に相当する。

今後の予定

7月13日（月）以降は対面実習 別科圃場に集合
マスク着用。作業着、長靴、軍手使用。

7月13日（月）ポット試験、ハツカダイコンの収
量調査。

7月20日（月）バレイショ栽培圃場の管理作業

7月27日（月）別科圃場の土壌調査。

8月3日（月）別科圃場での土壌pH, ECの測定。

上記の項目はいくつか同時進行します。

8月10日（月）バレイショの収量調査